

令和8年度予算見積調書

課室名：薬務課
担当名：総務・温泉・薬事相談担当
内線：3624

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
S201	薬剤師確保対策事業			一般会計	衛生費	医薬費	薬務費	医薬分業支援事業費
事業期間	令和6年度～ 令和8年度	根拠法	医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律	針路分野施策	030305	介護・医療体制の充実 医薬品などの適正使用の推進	SDGsゴール3 SDGsターゲット3-8	

1 事業の概要

令和5年6月の「薬剤師確保計画ガイドライン」に基づき、地域の実情に応じた薬剤師確保の取組を推進することが求められている。県内の病院・薬局における実態調査の結果等を踏まえて策定した薬剤師確保のための施策を実施する。

薬剤師確保対策事業

5,426千円

2 事業主体及び負担区分

(県10/10)

3 地方財政措置の状況

なし

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

9,500千円×1.4人=13,300千円

5 事業説明

(1) 事業内容、(2) 事業計画

県内の薬剤師、特に病院に勤務する薬剤師の確保・定着を図るため、次のような取組を行う。

ア 在宅医療に対応した薬薬連携の推進事業

- 病院薬剤師と地域の薬局薬剤師が連携し（薬薬連携）協議や情報交換ができる場を作るとともに、スムーズな薬薬連携ができるようツール等を作成し、在宅医療の支援を行う。

イ 高校生を対象とした職業体験事業

- 薬剤師の業務内容や魅力を知ってもらうための職業体験イベントを開催する。

ウ 薬学生向け事業

- 県内の病院で勤務する薬剤師を増やすため、就職セミナーを開催し薬学生へ積極的なPRを行う。

エ 潜在薬剤師の復職支援事業

- 潜在薬剤師に病院薬剤師として復職してもらうためのセミナーを開催する。

(3) 事業効果

県全体の薬剤師数の底上げを図るとともに、病院薬剤師の増加を図る。

【活動指標（アウトプット）】

ア 在宅医療に対応した薬薬連携の推進事業 ツール等の作成

イ 高校生を対象とした職業体験事業 イベントの開催 2回

ウ 薬学生向け事業 就職セミナーの開催 1回

エ 潜在薬剤師の復職支援事業 復職支援セミナーの開催 1回

【成果指標（アウトカム）】埼玉県薬剤師偏在指標 1.0以上（令和18年度）

予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	5,426						5,426	2,256
前年額	3,170						3,170	

事業内訳書

事業名	薬剤師確保対策事業		
単位事業名	薬剤師確保対策事業	予算額	5,426千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	5,426	2,256	
合計	5,426	2,256	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	568	400	関係団体への意見聴取に対する謝金(2回分) 職業体験イベント講師に対する謝金(4回分)
旅費	10	0	県内病院・薬局への訪問
需用費	100	0	経常費
役務費	390	0	アンケート送付
委託料	4,358	1,856	薬剤師確保対策事業の実施
合計	5,426	2,256	